

令和6年7月14日
<佐々木 朗>

JARL 渡島檜山支部結成 50周年祝賀行事について

0 経過

JARL 渡島檜山支部では、10周年ごとに記念式典、記念誌を発行してきた。私は30周年、40周年と行事に携わり、40周年記念時の記念誌の編集を担当した。昨年2023年がその年（JARL 北海道8支部体制と同じ）に当たり、当時の支部に何回か、計画の有無を打診したが、返事はなかった。50周年の記念カレンダーは一部いただいた。

1 私としての構想

周年行事は、ものすごくエネルギーを使います。10年に一度なので、毎年やるものと違って、時代も変わり、ノウハウもそのまま使えないこともあります。

アマチュア無線界においても、10年前のアクティビティーと今を考えると、「無理しなくていいんじゃない。」という声も聞こえるように思います。

私の中では、ずっと守ってきた渡島檜山支部の周年行事は、先輩への感謝の意もあり、一年遅れではありますが、ぜひ実施したいと考えております。

内容としては、この10年を振り返る記念誌作成と、祝賀会です。この祝賀会で、2034年の支部結成60周年、2026年のJARL結成100周年の気運を盛り上げていきたいと考えます。

時期は、11月前半あたり、函館市か、函館市近郊を考えております。